

文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」  
2014年度 東日本第2ブロック・イベント グローバル人材育成フォーラム  
第二部「グローバル社会における開発と貧困問題」出場チーム募集のお知らせ

このたび、文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」採択大学（東日本第2ブロック）が主催する「グローバル人材育成フォーラム」が、2014年12月6日（土）に明治大学駿河台キャンパスにて開催されます。フォーラムの第二部イベントとして、各大学から選抜された学生チームによる英語プレゼンテーション大会が企画されております。ついては、以下のとおり同イベントに出場する学生チームを募集いたしますので、積極的に応募してください。

（上述採択大学は全国で42校あり、東日本第2ブロックには本学も含めて18校により構成されています。本学グローバル理工人育成コースは上述グローバル人材育成推進事業の一環として実施されています。）

記

(1) 開催日時

2014年12月6日（土）13:00～16:30

(2) 開催会場

明治大学 駿河台キャンパス アカデミーホール（〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1）

(3) 開催テーマ

グローバル社会における「開発と貧困問題」 ※ 各チームがテーマに基づく発表内容を決めます。

(4) テーマ趣旨

東西冷戦終結後、世界は急速にグローバル化したが、政治的にも経済的にも安定したとは言い難い。世界を不安定化させている要素のひとつである「貧困」に焦点を当て、世界を安定化させる処方箋を様々なアプローチで、若者らしい視点から示して欲しい。

(5) 発表方法

英語によるプレゼンテーション

(6) 出場単位

1チーム3～4名 ※ 学部生（1～4年生）に限ります。※ 外国人留学生は1名まで参加できません。

(7) 留意事項 以下の留意事項を確認の上、応募してください。

1) 英語によるリサーチプレゼンテーションが基本的な形式とされています。寸劇や歌などよりはオーソドックスな形式でのプレゼンテーションが想定されています。映像媒体やアニメーションを活用し、独創性に富んだ内容を作成してください。

2) 会場ではスクリーン、プロジェクター、マイクが使用可能です。

3) 1大学につき1チームの選出になります。複数チームからの応募があった場合は、学内選考の上、出場チームを選出します。

4) イベント当日の出場チームは8チームとなります。イベント出場チームとして8大学（8

チーム) 以上の申込みがある場合は、提出書類による1次予選を実施します。

5) イベント当日に配付されるプログラムには、各大学選出チームの顔写真や氏名が掲載される予定です。

6) プレゼンテーション終了後、審査委員により審査が行われ、1位～3位までの出場チームが表彰されます。

7) プレゼンテーションの様子は後日、朝日新聞の紙面において報道される他、イベントDVDとして収録・製作されます。

(8) 東工大での学内応募・選考の方法

1) 応募資格：東京工業大学の学部生(1~4年生)であればだれでも応募できます。グローバル理工人育成コース所属学生に限定しません。

2) 提出書類：以下の2枚です。

① エントリーシート (下記のHPより入手可能)

<http://www.ghrd.titech.ac.jp/>

② プレゼン内容の和文要約 (A4用紙一枚、形式自由)

3) 提出方法・期限：8月15日までに直接支援室に提出、あるいは以下のアドレスにメールしてください。

[ghrd.sien@jim.titech.ac.jp](mailto:ghrd.sien@jim.titech.ac.jp) (担当教員 横倉宛て)

4) 学内選考：応募が2件以上ある場合には学内選考を9月末までに行います。学内選考では代表者またチームメンバーにプレゼン内容を約10分間で説明していただき、そのあと10分間程度の質疑応答を行います。

(9) 学内選考後のスケジュール等については、次のとおりです。

文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」  
2014年度東日本第2ブロック・イベント第二部準備スケジュール

STEP 1 予選用資料の提出 【提出期限：2014年10月31日(金)】

各ブロック構成大学において選抜されたチームは1次予選へ進んでいただきます。1次予選は提出書類や動画資料による選考になります。

《提出資料》

(1) チーム紹介 (チーム名、発表タイトル、発表者氏名・略歴、顔写真)

(2) 当日のプレゼンテーション内容の英文要旨

(3) 当日のプレゼンテーション内容の和文要旨

(4) パフォーマンス要約版動画をYouTubeに「限定公開」したもののURL

※ (1)～(3)はそれぞれA4 1枚、計3枚にまとめてください。

※ (4)はスマートフォン等で、パフォーマンスのダイジェスト版動画(5分)を撮影し、YouTubeに限定公開(URLを知るもののみ閲覧可能な公開方法)してください。限定公開については、以下のURLを確認ください。

(限定公開：<https://support.google.com/youtube/answer/157177?hl=ja>)

STEP 2 1次予選結果発表 【目安日程：2014年11月14日(金)】

1次予選の結果を発表すると同時に、1次予選を通過した8チームについては、イベ

ント当日までのスケジュールや提出書類等について、ご案内します。

STEP 3 イベントリハーサル **【日程調整中】**

明治大学での機材確認やパフォーマンス資料の動作確認を行う予定です。

STEP 4 パフォーマンス **【イベント当日：2014年12月6日(土)】**

イベント当日は午前中に舞台での立ち位置や照明等の確認や最終的なパフォーマンス資料の動作確認を行う予定です。

午後はイベント第二部でのパフォーマンス本番です。

(10) その他

東日本第2ブロックの構成大学は国際基督教大学、中央大学、早稲田大学、東京工業大学、東京医科歯科大学、東京海洋大学、一橋大学、亜細亜大学、杏林大学、芝浦工業大学、上智大学、昭和女子大学、創価大学、東洋大学、法政大学、武蔵野美術大学、明治大学、お茶の水女子大学の18校。大変バラエティに富んだ総合(単科)大学の集まりです。

芸術分野から医学分野まで、さまざまな特技や才能をもった学生による「グローバル社会における「開発と貧困問題」」が当日はプレゼンされます。プレゼンテーションそのものは英語で行われますが、重要なのは英語の流麗さもありませんが、アイデアそのものです。当日会場を埋める数百人の学生、大学関係者、朝日新聞に応募した一般読者たちに、東工大生の考えをアピールできます。

参考ですが、昨年の「グローバル人材育成フォーラム」は、2013年11月24日(日)お茶の水女子大学で開催されました。予選を通過した東工大を含めた8大学の学生チームが「世界を変えるアイデア」について、英語によるプレゼンテーションを披露し、東工大チームは高い評価を得ました。以下のサイトをご覧ください。

<http://www.ocha.ac.jp/intl/ocgl/about/report.html>

(11) 質問は以下で受け付けます。

メールアドレス：ghrd.sien@jim.titech.ac.jp

電話番号：03-5734-3121

担当：横倉(教員)、萬代(事務担当)

以上